

AI(人工知能)による自立支援型ケアマネジメントの実現を目指して 豊橋市と(株)シーディーアイが協定締結

「お世話する介護」から「自立を促す介護」へ
AI を使って高齢者の自立支援型介護に向けたパラダイムシフトを目指す株式会社シーディーアイ
(本社：東京都中央区、代表取締役社長：岡本茂雄)の理念に賛同し、豊橋市を舞台とした実証研
究への協力について、市と(株)シーディーアイが「自立支援型ケアマネジメントに関するセミナー
および身体的自立支援を促進する AI 導入に伴うケアマネジメント業務の変化に関する調査研
究協定」を締結します。

AI を実際に介護現場で使用する全国初の試みとなります。

この研究事業は、厚生労働省「平成 29 年度老人保健健康増進等事業」へ応募予定です。

■協定締結式 日 時：平成 29 年 7 月 10 日(月) 午前 10 時～10 時半
場 所：豊橋市役所 東館 4 階 政策会議室
出席者：株式会社 シーディーアイ代表取締役社長 岡本茂雄
豊橋市長 佐原光一

■情報解禁日時 平成 29 年 7 月 10 日(月) 午後 3 時 00 分

■株式会社シーディーアイについて

シーディーアイ社(Care Design Institute)は、AIによる自立支援型ケアマネジメントの開発・
実用化を目指して平成 29 年 3 月に設立されました。株式会社産業革新機構とセントケア・ホール
ディング株式会社、株式会社日揮、株式会社ツクイ、社会福祉法人こうほうえんが共同出資し、
日本の介護サービス分野における共同開発コンソーシアムとして事業活動を展開しています。

ポイント① 超高齢社会における国の政策方針に沿った「自立支援の促進」

国の「未来投資戦略 2017」にも「AI を活用し、自立支援に軸足を置いた介護を確立す
る」とうたわれており、他市町村に先駆け、市・市民・介護サービス事業所が一体と
なって自立支援への意識改革を実践します。

自立支援に向けた取り組みにより、要介護認定者の重度化を予防し、将来的には介護
給付費の抑制へつなげていきます。

ポイント② 地域の特性に応じた自立支援型ケアプラン作成による「ケアマネジャーの業務負担の 軽減」

豊橋市の特性に応じた自立支援型ケアプランの作成をサポートし、効率的・効果的な
ケアマネジメントの実施と、ケアマネジャーの業務負担の軽減が期待できます。

問合せ先 福祉部 長寿介護課 主幹 川島(電話 51-2336)

